


【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会
活動開始年度	昭和63年度
活動拠点	栃木県内全市町(県内41支部)、各公民館・コミュニティセンター等
活動範囲	同上
活動財源	□文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) □地方単独事業として実施 <input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (国委託事業「家庭教育支援総合推進事業」・県委託事業「子供の生活リズム向上推進事業」(H22～H24)) (県委託事業「親子の心のふれあい推進プロジェクト」家庭・地域いじめ対策教育支援事業(H25～H26))
組織体制	607 人 家庭教育オピニオンリーダー養成研修受講生607人
具体的な活動内容	家庭教育支援(乳幼児から思春期の保護者の学びの支援) <ul style="list-style-type: none"> ● 親の子育てに関わる相談活動及び学習活動 ● 近隣の家同士のネットワーク化活動 ● 父親の子育て支援活動 ● 行政機関や市町との子育てに関わる連携協力 
活動を通して感じていること (成果、課題など)	昨今、子どもに関わる悲しい事件が続いています。情報うずまく社会において、知らず知らずのうちに多くの子どもの心が混沌の渦に飲み込まれているようにも感じます。そのためにも本会の目的である『栃木県における健全な家庭教育の推進をとおして、子どもの健全な育成を目指す』の指針に会員が一丸となり支援活動を実施し、各研修をとおして交流を深め、真摯に取り組んでいます。